
僕はあなたの舐め犬です
ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す
1
しぐまりお
むっちりプルコミ

MUTTIRI PURUCOMI

むっちりプルコミ


ズキッ…
う…
ぶにゅ♡
ったーい…
だから
ちゃんと
支えてって
言ったのに…！
ズキッ
…何で
こんなことに…？

うちの部署には面倒なヤツがいる

あーもうっ

しかも俺の同期…

なんで印刷出来ないのよ…！

上司もそいつに頭が上がらない

安村くんお願い…

結城さんのフォロー頼むよ…

またですか…

あーもー腹立つー

ちょっ!?

結城さん何やってるんですか…！

結城心美（ゆうきここみ）…

しょーがないじゃない

だって印刷出来ないんだもん

社長の娘だからだ…！


紙がないからですよ…
カチャッ
これだからお嬢様は…
あの…
備品室に予備あるんで…
備品室？どこか知らないわよ…
そーだ安村あんたも来なさいよ
まさか私に運ばせる気じゃないわよね…！
今日も最悪な一日が始まった…


ここが備品室なんで
次からはお願いしますよ…
ガチャ
はいはい…
……
ねぇ…
もしかしてあの一番上にあるやつ…？
みたいですね…
俺…脚立探して来ます
いいわよ
あんたが肩車してよっ
私…今日穿いてないから…
スースー
変なことしないでよ…
…ただ


えっ？
じょ…
冗談ですよね？
ほらっ
早くしてよ！
太腿…
柔らか…
ドキ
ドキ
ちょっと！
んっ…
いいわ
そのまま
ゆっくり…
ヤバっ…
あんまり
頭押し付け
ないで…！


さっきから…
あんま…
暴れないで…
首元に
生温かい
感触が…
まさか…
マジで
ノーパン…!?
ぐっ!?
OA用紙
…取れた…わっ
えっ…!?
ちょ…
しっかり
しなさ…
バカっ…
なんで
腰引くのよっ
やば…
意識したせいか
あと
もうちょっと
なんだからっ!
股間が…


たっ！
きゃあっ！
…てて…
ちゃんと
支えてって
言ったのに…！
そっちが
急に…
バランス
崩すから…
ちょっ!?
マジで
穿いてないん
ですか…！
えっ…!?
やだっ!!
スカート
まくれ
上がって…


…痛っ
スキッ
膝打って動けない…
い…いいから目閉じてなさいよっ!!
何かやったら殺すわよ!!
誰のせいでこんな目に遭ってると思って…
それに…
ガッ
やっ…
何す…
目の前にマ○コちらつかせられて…
れろろろ
何もするなってほうが…
無理…!!


こんな…
所…で…
や…やめっ…


やっ…
ストッキング
破かないで…！


嫌がってる
わりには…
これ以上
続けたら…
腰ビクビク
震わせて…
ただじゃ
おかな…


膣口
刺激する度に…
奥まで…
愛液が
溢れ出てくる…！
やっ
吸わない
…でっ！
こいつの舌…
私の弱いとこ
ばかり責めて…
イかされる…
こんな
ヤツに…！


だめっ
もう…
イった…
…のか？
つい勢いで
してしまった
けど…
はぁ
はぁ
ビィ
ビィ
ビィ
はぁ
はぁ
!!
はぁ
はぁ
ビビビビ
な…
何して…？
安村…
はぁ
はぁ
ビィ
アンタの
ここも
辛そうじゃない…


1回私をイかしたくらいで…
じゅるるるっ
じゅるっ
ぬるっ
ぢゅっ
調子…乗らないでよね…
れろぉ
れろっ
き…気持ちいい…
こいつ…
ぢゅぱ
れろ
ビクッ
男の弱いところ…知り尽くして…!?


く…
やば…
このままじゃ出そ…！
こ…
こうなったら…
な…何を…！
や…
指入れな…
さっき
イったばかりで…
まだ…敏感なのに…！
まさか
この程度で…
イったり
しないわよね…？
思い切り
やってやる…！


こ…
こっちだって…！
ぬろ…
う…おっ…
根本…
…まで…！
ぬろぬろ
うぐっ…
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
今度は
俺のほうが…
ビク
ビク
ふふ…
これくらいで…
もうイキそう
なの…？
じゅぶっ
じゅぼっ
じゅぶっ


そっちが
その気なら…
これで…！
クリまで
同時に…
らめっ…
こんなの…
飛んじゃうっっ！
くっ…
ダメだ…
もう…
わっ…
わらひももう…


ハァハァハァハァ


はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
社長の娘と…
勢いで
ヤってしまった…


はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
終わった…

翌日

安村くん…
何か
やらかしたのか？

出勤したらすぐ
社長室に来いって
連絡が…

早速社長に
チクりやがって…

ガチャ

社長室

し…失礼します！

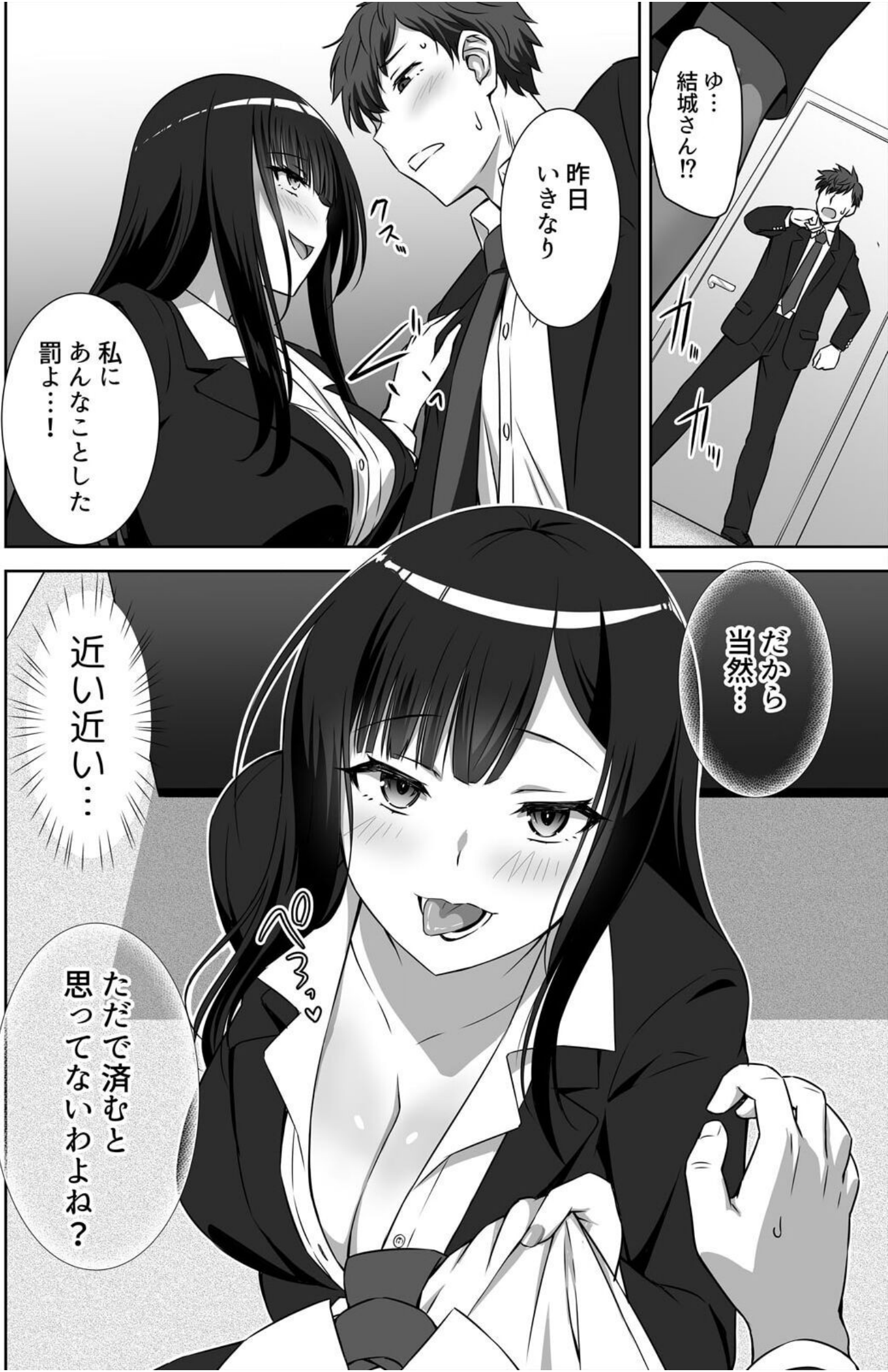
あはははっ

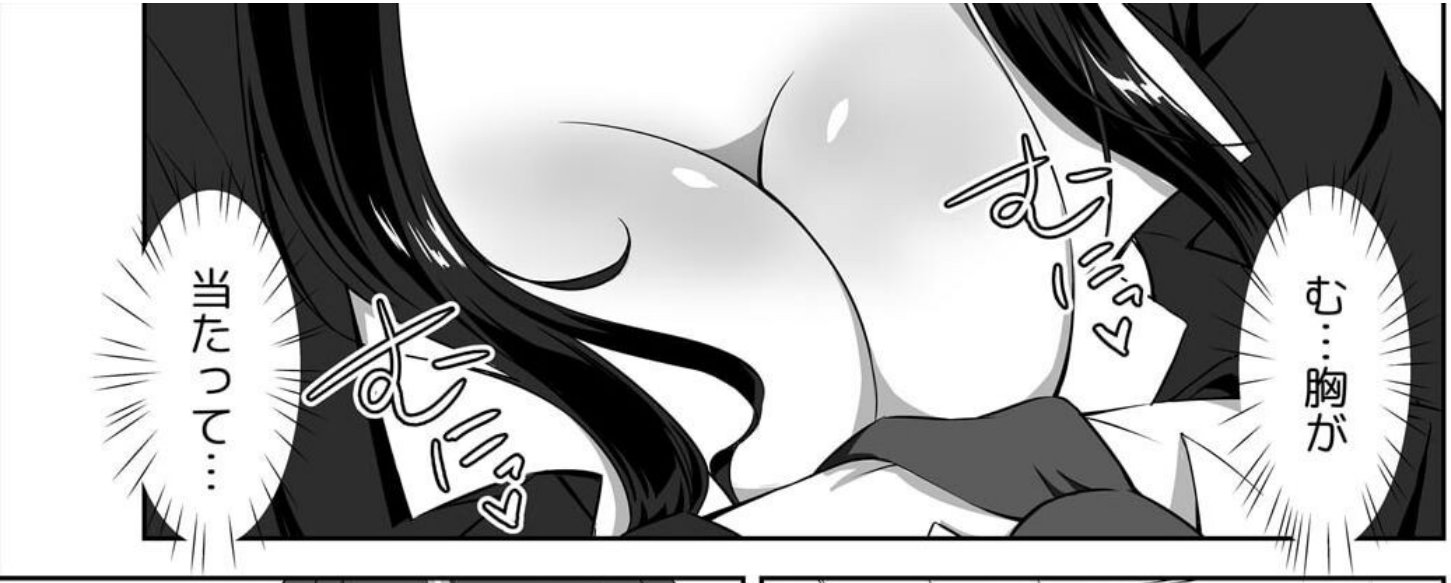
社長…

申し訳
ございません！

お嬢さんとのことは
ほんの出来心で…

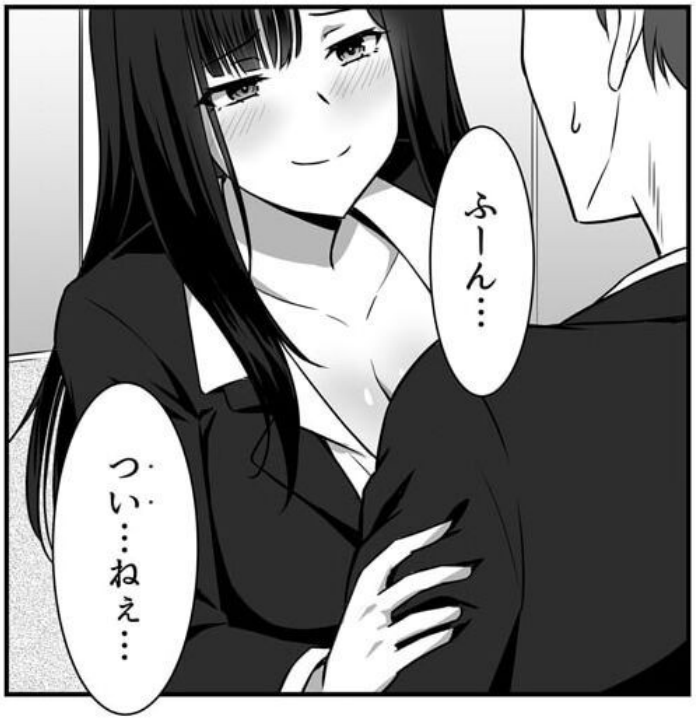
社長（パパ）は
いないわよ？


ゆ…
結城さん!?
昨日
いきなり
クスッ
私に
あんなことした
罰よ…!
だから
当然…
近い近い…
ただで済むと
思ってないわよね？

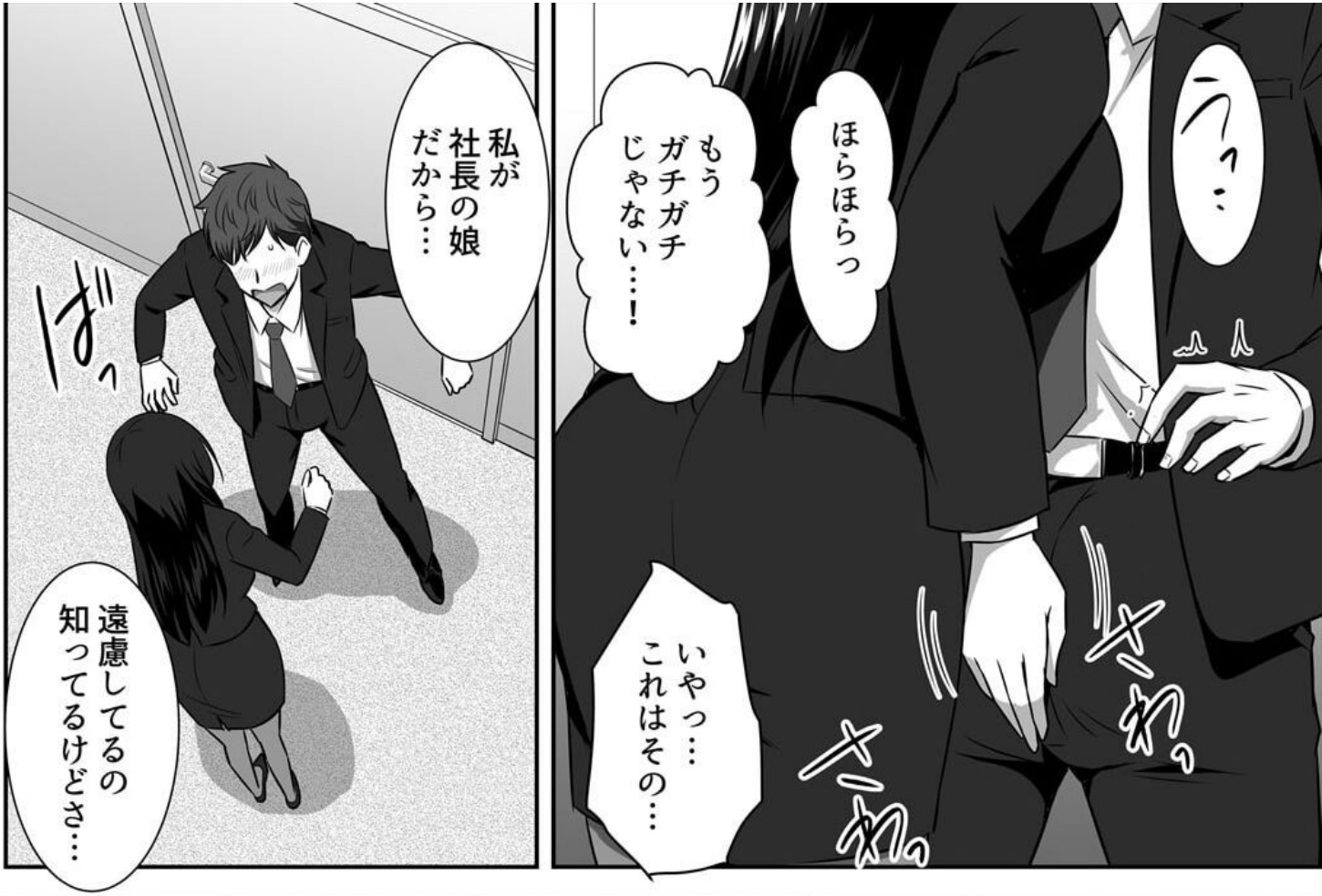

む…胸が
むにゅ
むにゅ
当たって…


あ…あれは
あせ
不可抗力で
つい…


じゃあ
何で今…
さわ
さわ
ここは
また大きく
なってるの…？


ふーん…
つい…ねぇ…


スッ


ほらほらっ
もう
ガチガチ
じゃない…！
いやっ…
これはその…
私が
社長の娘
だから…
遠慮してるの
知ってるけどさ…


あんたも
自分の衝動に…
素直になれば…？
ほんとは
昨日…
むにゅっ♡
最後まで
したかったんじゃ
ないの…？


ミキ
ミキ
私は…
あの後から
ずっと…
しわ
アソコが疼いて…
あんたの
舌の感触が…
忘れられなくて…
だから
あの時みたいに…
はぁ
いっぱい舐めてよ…！


！
足音が…

ヤバっ！
パパが
戻って来たわっ
えっ社長が!?


とにかく
どこかに
隠れて…！
あん
あせ
んなこと
急に
言われても…
この部屋に
隠れる場所
なんて…


ガチャッ


…！


心美…？
あ…パパ
お帰りなさい
お前
社長室で
何やってるんだ…
一度
社長の椅子に
座ってみたくって
でも
思ってたより
座り心地は
普通かも
それより
他に誰か
いなかったか？
中から
男の声が
聞こえた気が
するが…
気のせい
じゃない？
私一人しか
いないし…！
……


はぁー…
なんで
こんな目に…


…にしても
何で
こいつは…


また
ノーパン
なんだ…！
じわ…♡

むっちりプルコミ SELECTION



眠るあの子にハメてみた。
～入れてもイっても起きないんだもんっ！
jyom



「ウソ…お客さんのアレ、挿入っちゃった!?」
バイト中、声を抑えて絶頂SEX
タカヤマノン



ぺろぺろ…していいよ？
～無防備なムッチリJDとゼロ距離ルームシェア
芦間路上



「音立てたらバレちゃいますよ?」
友カレとイキっぱなしの寝取りレッスン
桐生真澄

むっちりプルコミ

僕はあなたの舐め犬です
～ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す～（1）

著者：しぐまりお
発行：むっちりプルコミ
©sigmario　2023

■この物語はフィクションです。実際の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。
■本作品の無断複写・複製・転載を固く禁じます。


僕はあなたの舐め犬です
ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す
2
しぐまりお
むっちりプルコミ

MUTTIRI PURUCOMI

むっちりプルコミ


心美…
そこをどいて
くれないか？
引き出しから
名刺を取りたいん
だが…
ヤバい…
間近に
来られたら…
はいっ
これでしょ？
こらっ
投げるやつが…
そんな
怒んないでよ
ナーイス…！
ところで
心美
同僚とは
うまく
やれてるのか？
お前の部署に
確かもう一人
新人がいたろ


え？…あー
安村…陸斗
のこと？
つまんない
フツーのやつ
だよー
でもまぁ…
あっちの方は
相性いいかも…
ぎゅむ♡
バカ…
急に何
口走って…
とにかく…
はぁ
はぁ
黙らせ
ないと…！
これ以上
余計な事…
……っ！
ん？
何か
言ったか？
何…も…


ニヤッ
コイツ…
まさか
ワザと…？
あひっ！
わからせてやる…！
それなら
これで…
舌が…
膣内まで…
気持ちいい場所
かき回されて…
声…
声出ちゃう…！


……クっ……！
ビクッ
キュン
…心美？
パパはこれから出張だから
ママに夕食いらないと言っといてくれ
ビクッ
じゃあ頼んだよ
…うん
はぁ
イって…
ビクッ
はぁ
ビクッ
らっしゃい…
バタン


社長…
行ったか…？
ヤバかった…
これ以上
続けたら俺も
もう…
うぐっ？


…まさか
ここまで
しといて…
これで終わりじゃ
ないわよね…？


それにアンタのアソコも…
ガチガチみたいだけど？
あっくっ…
…出したいんでしょ？
私だって…
だからあんたの舌で
はぁ
はぁ
私の体全部舐めまわして
昨日からずっと
プチッ
プチッ
我慢してたんだから…！
いっぱいイかせてよ…！


俺だって
もう…
これがこいつの…
はぁはぁ
おっぱい大きくて乳首えっろ…
我慢の…
限界…！
しかも…
あっあっ
乳首硬く勃起して
ちゅっちゅ
ずっと舌で転がしてたくなる…
陸斗…
あんたの舌使い…
すごく好き…かも…
ぴちゃぴちゃ


…でも
ほんとに
舐めて欲しいのは
おまえ…
ん…
レろぉ
はぁ
はぁ
舐められるの
ほんと
好きなんだな…
はぁ
はぁ
ちろっ
ここじゃ
ないの？
やっ…
クリ…
だめぇっ！
ビクッ
ビクッ
くちゅ


さっき軽く…
イったばかりだから…
すごく敏感に…
なってて…
これ以上刺激されたらまた…
また…?
また…


さ…立って
イったばかりで腰が…
ちょっと…！
やっ…
ここじゃ外から…
丸見えじゃない…！


いつもノーパンで出勤してるくせに…
今さら何恥ずかしがってんの…
本当はこういう場所でするのが…
大好きなんでしょ…？
あんたいつもと…
性格ちが…
それに…穿いてないのは…
ショーツの締め付けが…
苦手だからで…！


らめ…
こんな場所で…
気付かれちゃう…！
らめなのに…
奥…いっぱい
突かれて
頭真っ白で…
もう…！


俺…
イキそう…
かも…！
あ…うなじ
らめっ


…いいから…
このまま…
膣内に…！
いいのか…？
ホントにもう…


出る…！
あああああっ


びゅるっ
びゅるっ
とろ…
いっぱい出てる…

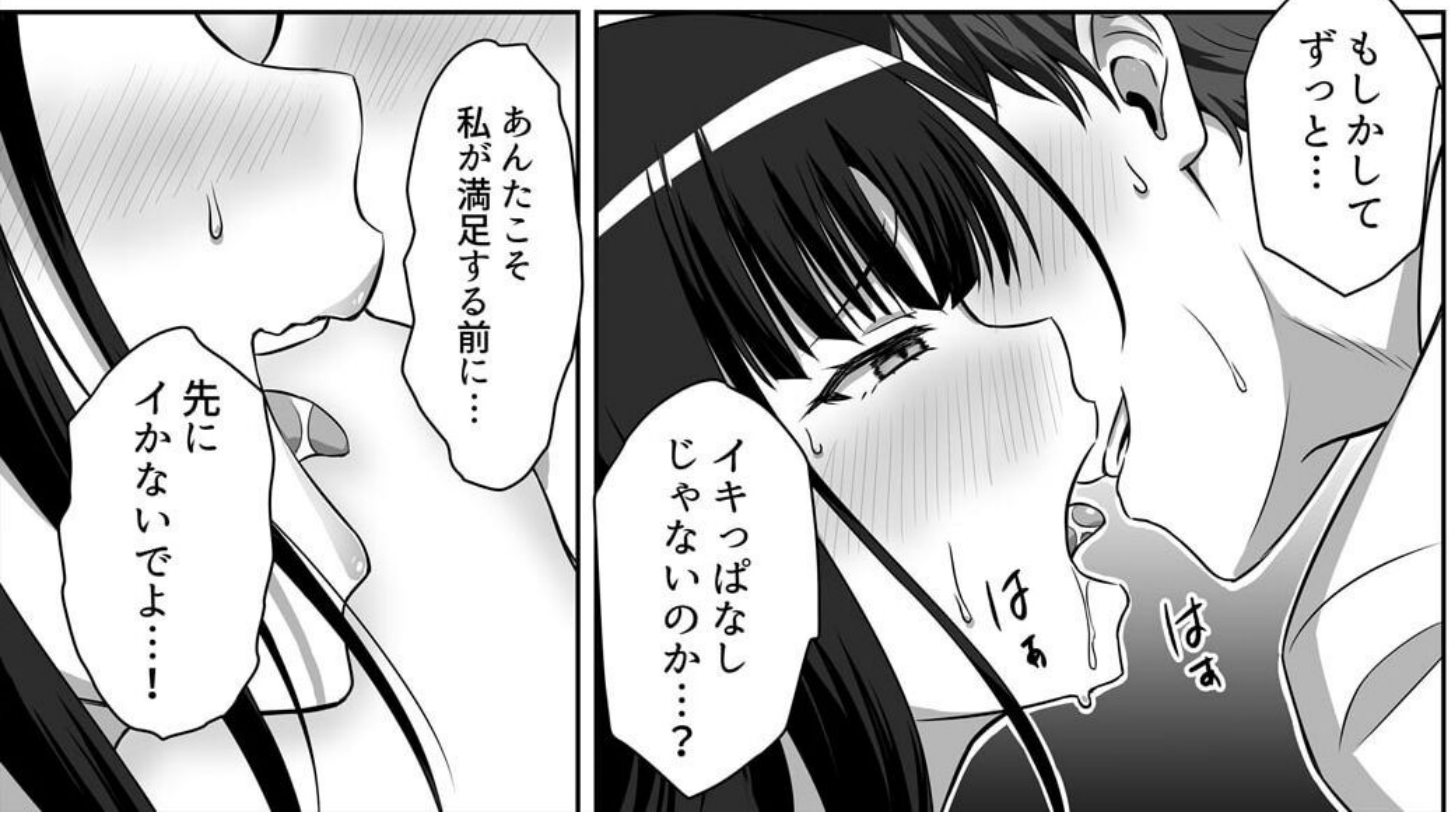

初めて…
はぁ
はぁ
中イキさせられた……！


はぁ ヨロ…
はぁ
一回出したくらいで…
終わりじゃないでしょ…？
私はまだ…
はぁ
はぁ
ぜんぜん満足してないんだから…！
はぁ


…じゃあ
満足するまで…
う…
ん…
深…
何度も
イかして
やるからな…！


こいつの膣内(なか)
ばん
さっきより うねって…！
あっ
ゆっ
あ
ずん
ヤバい…
じゅぷ
じゅぷ
あっ
このままじゃ こっちが先に…！
あ
ずん
らめ…
ビク
コイツの お○ん○んが… 私の子宮 小突いて…
ずん
イクっ…！
ゆっ
ゆっ
さっきから 何回も…！
イかされてる…！
キュンッ
キュンッ


こんなの続けられたら…
おまえの膣内…
おかしくなっちゃう…！
痙攣しっぱなしなんだが…


もしかしてずっと…
イキっぱなしじゃないのか…？
あんたこそ私が満足する前に…
先にイかないでよ…！


おまえって
キュンッ
ほんと…
素直じゃないよなっ…！
ずんずんずん


らめっ…
突きながら
そんな…！


あんっ♡
両方の乳首
同時に舌で…！


もう
らめっ!!
コイツの
舌とち〇ぽに
屈服させられて…
これ以上…
耐えられない…！


く…
俺…
もう限か…
…私の…
負けだから…
お願い…
早く…
出して…！


ぐ…出る…
イク
イク
イク
イク
イク
射精…
止まんね…！


ちょ…
おまえ
さっきから
潮吹きすぎ…
はー
はー
はー
ビク
ビク
ビク
…るさい…


気持ち
よかったん
だから…
しょうがない
…でしょ
ドキ
ドキ
はぁ
はぁ


ふーん…
ちょっとは
素直に…？


ちょっ？
何して…！
正直…
あんたの舌使いに…
どハマりしちゃった♥
だからアンタは一生…
私の舐め犬に決定ね…♥

むっちりプルコミ SELECTION



眠るあの子にハメてみた。
～入れてもイっても起きないんだもんっ！
jyom



「ウソ…お客さんのアレ、挿入っちゃった!?」
バイト中、声を抑えて絶頂SEX
タカヤマノン



ぺろぺろ…していいよ？
～無防備なムッチリJDとゼロ距離ルームシェア
芦間路上



「音立てたらバレちゃいますよ?」
友カレとイキっぱなしの寝取りレッスン
桐生真澄

むっちりプルコミ

僕はあなたの舐め犬です
～ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す～（2）

著者：しぐまりお
発行：むっちりプルコミ
©sigmario　2023

■この物語はフィクションです。実際の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。
■本作品の無断複写・複製・転載を固く禁じます。


僕はあなたの舐め犬です
ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す
③
しぐまりお
むっちりプルコミ

MUTTIRI PURUCOMI

むっちりプルコミ


ザザァ。。
海なんて
久しぶりだわー
はぁはぁ
なんで
一泊くらいで
こんなに荷物
あるんだよ…
ガラガラガラ
ちょっと！
私の荷物
雑に扱ったら
殺すわよ？
私ホテルで
着替えてくるから
あんたは先行って
パラソルとか
セッティング
しときなさいっ
せっかく海まで
来たってのに
なんでこんな目に…？


数日前
おーい
安村っ
なんだ
平田か
なー
週末浜辺で
BBQしようぜっ
まぁ
これ見ろよ
会社の福利厚生の
一環らしくて
福利厚生施設①
リゾートホテル
宿泊費50%OFF
小温泉
泊費50%OFF
へー
うちの社員は
高級リゾートの
ホテル代が
格安になる
らしいんだよっ！
それにもう
同期の女子
何人か
誘ってるしな
…あと
ここだけの話
ボソ…
おまえ狙いの女(こ)も
いるんだぜ…！
せっかくだけど
わりぃ…
行きたくても
今月金無くて…
マジか…

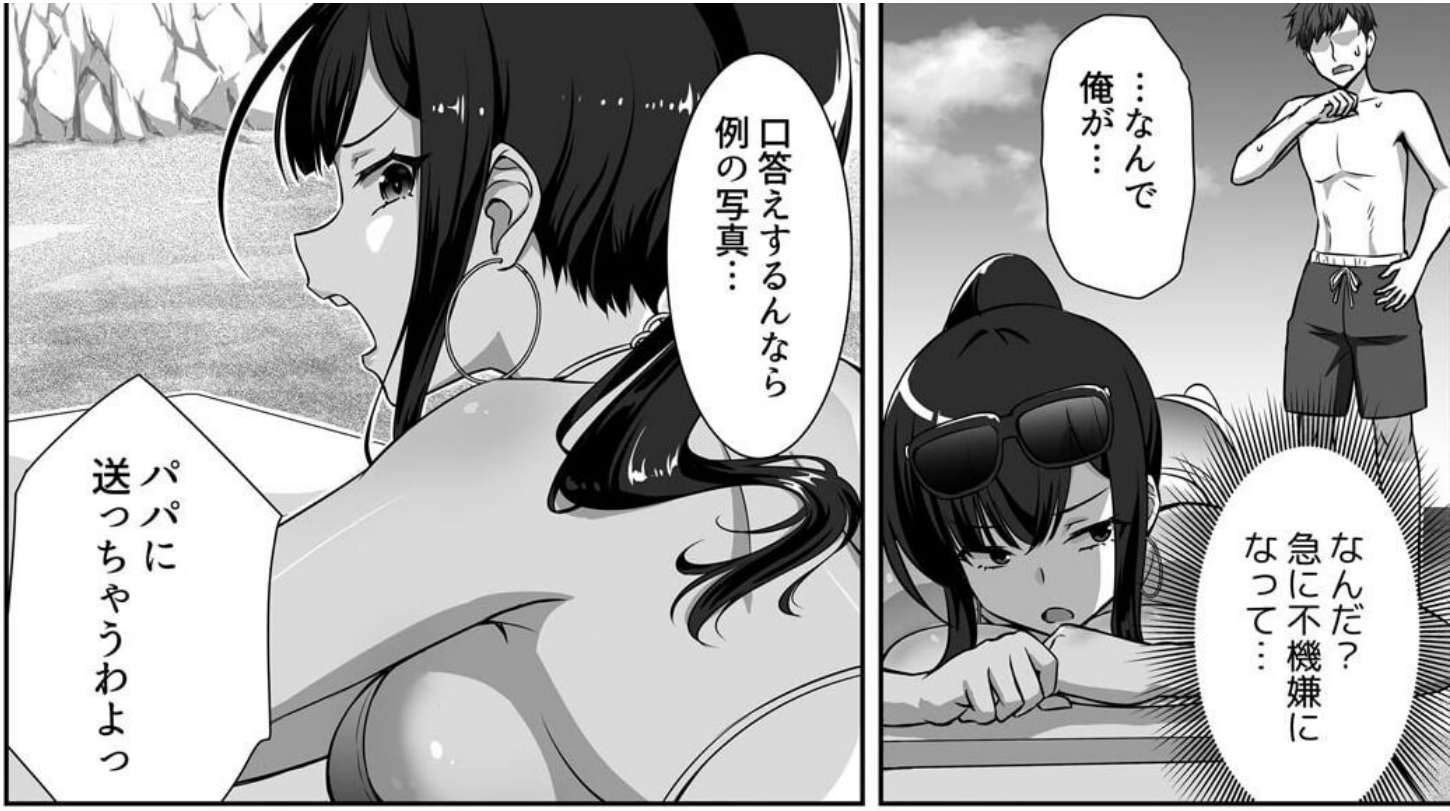

なんだ伯父さんとこのホテルじゃない
ゆ…結城さん!?
平田…私も同期なのに誘われてないけど…？
背中に胸あたってるんだけど…
ゆ…結城さんはこれから誘おうと思ってたところで…
安村…当然あんたも行くわよね？
いや…だから俺は金が…
これくらい私が出してあげるわよ
でもその代わり…
あんたは私専用の荷物持ちだからね♥
…結局またこの結城心美に振り回されるだけの最悪な週末が始まった…

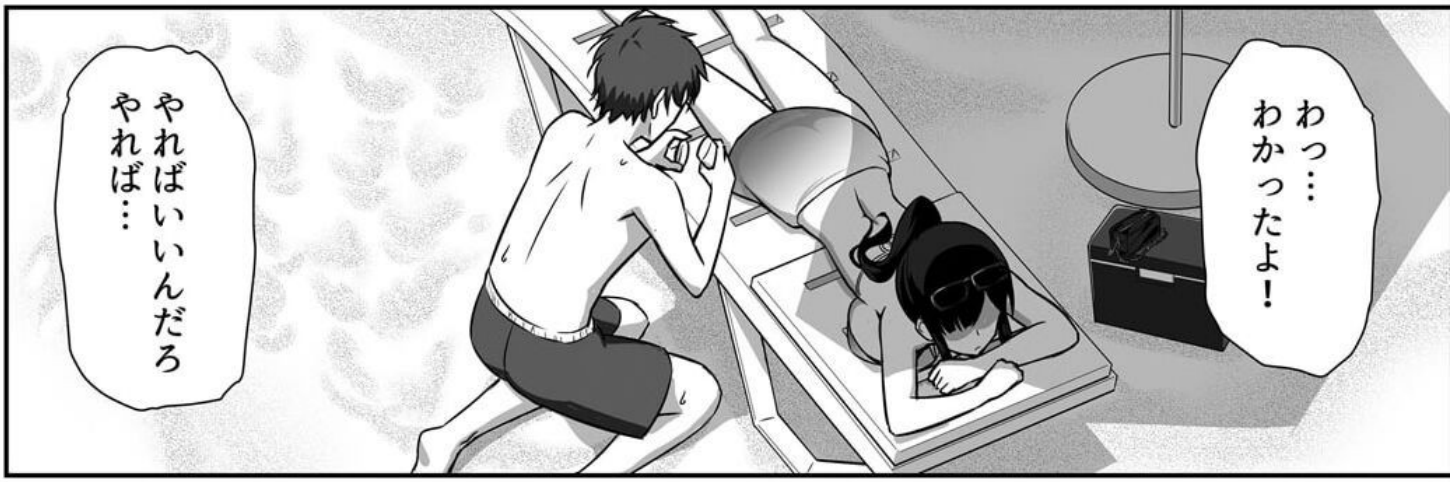

こんなとこかな…
ふぅ…
ザザァ。。
…にしても
さすが
高級ホテルの
専用ビーチ…
真夏だってのに
この人の少なさ…
ザッ
ザッ
準備できた？
へえ…
ああ…
ちゃんと
冷たい飲み物とか
用意してますよ
女王様…
意外と
気が利くじゃない

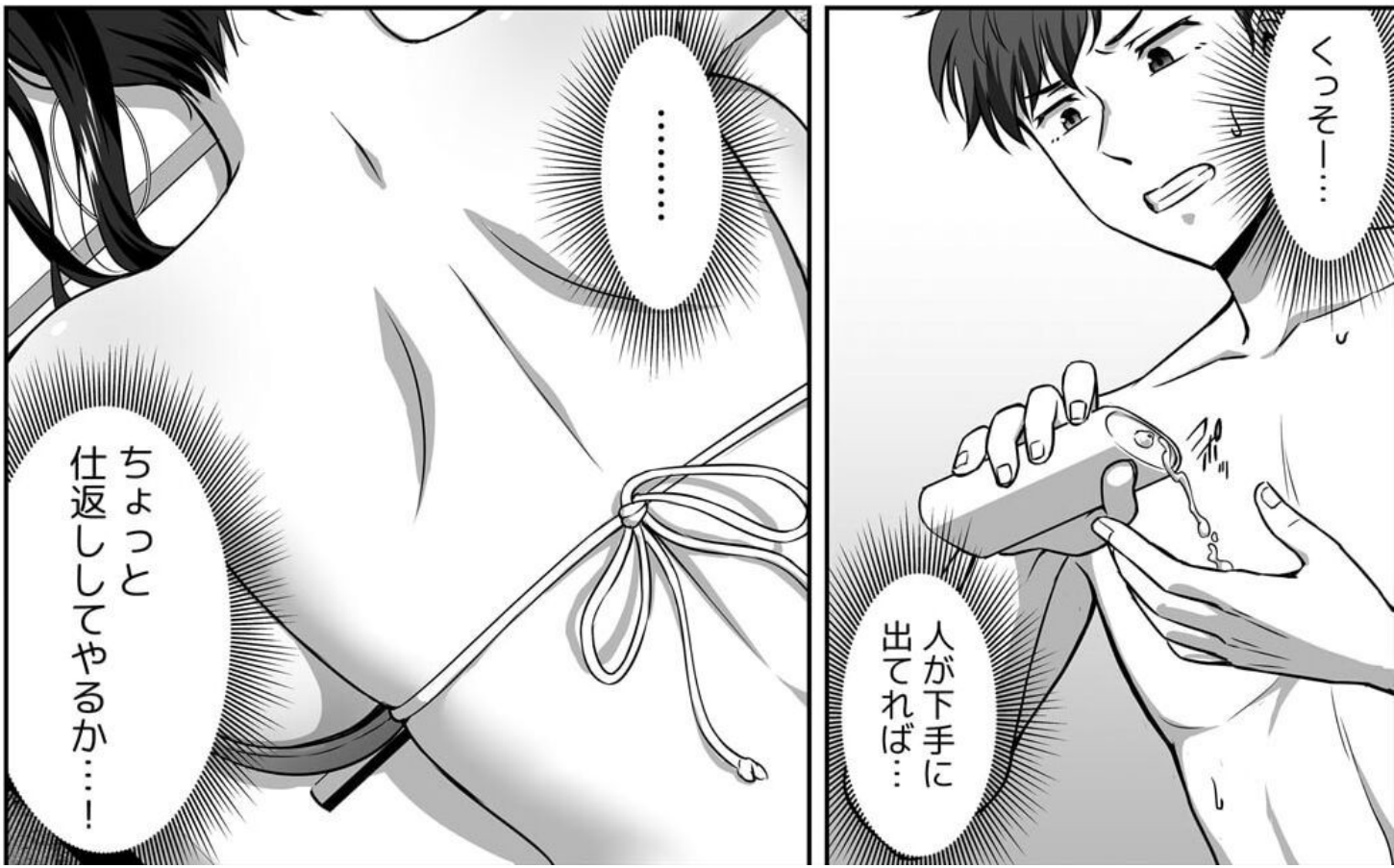

ゴクリ…
どう？この水着
似合ってるかな…？
改めて見ると…
こいつってすっげーエロい体してるよな…
あんた話聞いてる？
…えっ？
ヤバっ
ささっ
ああ…！
いいんじゃないか…
最近抜いてないから勃ってきた…


おまえ…
また
穿いてない
とかないよな…？
!!
さあ？
どっちだと
思う…？
まさか…


あははっ
冗談にきまってるじゃない
くっ…
これ以上刺激されたら
そ…それよりも他のやつら遅いな…
また俺の理性がどうにかなりそうだ…！
さっさとこっち来て
背中塗りなさいっ！
……
あんた…誰か待ってる女でもいるの…？
いや…そういうわけじゃ…
そう…なら丁度いいわ私まだ日焼け止め塗ってないし

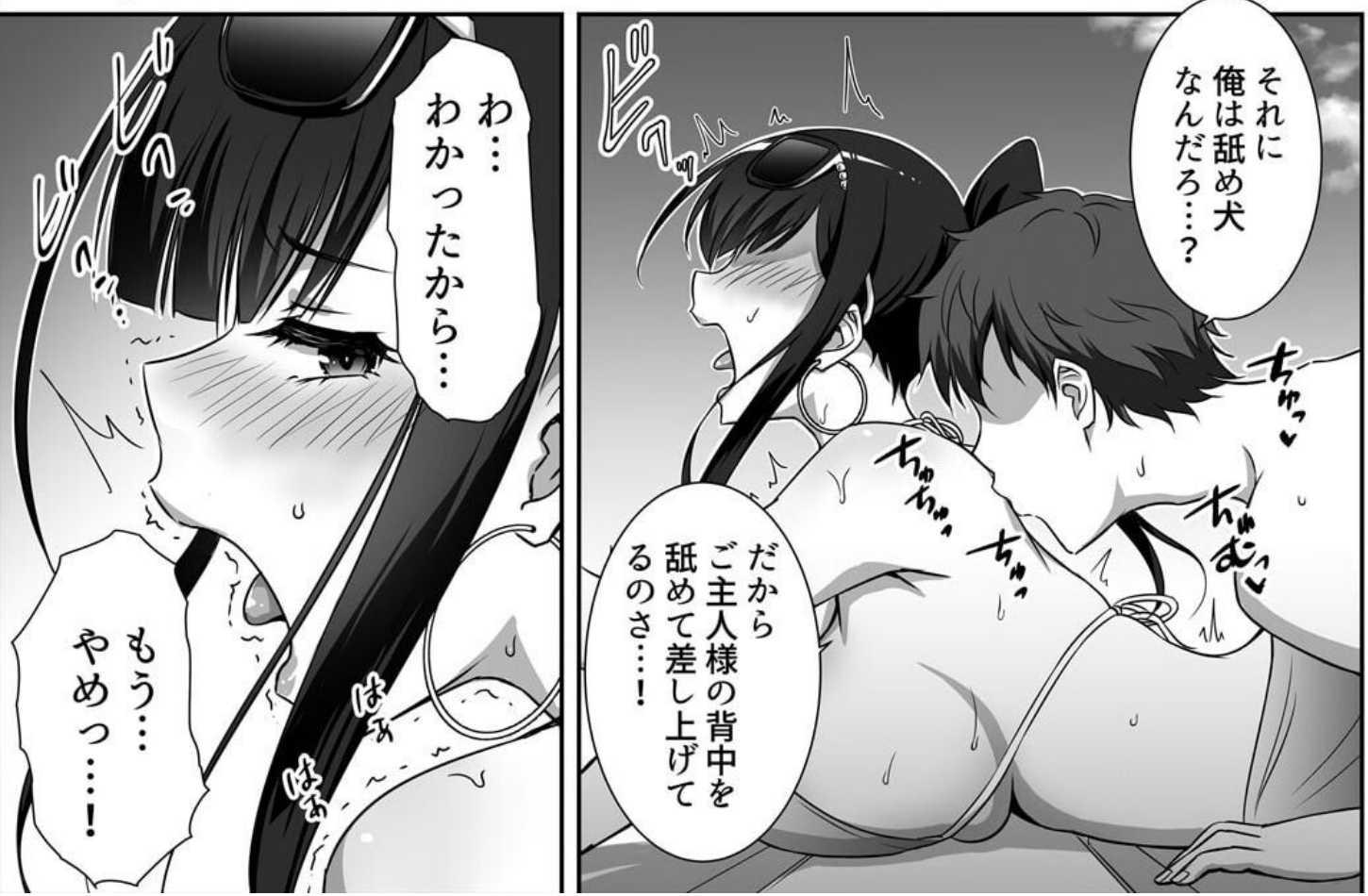

…なんで俺が…
なんだ？急に不機嫌になって…
口答えするんなら例の写真…
パパに送っちゃうわよっ


わっ…わかったよ！
やればいいんだろやれば…


くっそー…
人が下手に出てれば…
……
ちょっと仕返ししてやるか…！


ちょっと！
早くしなさ…
あんた
何やって…！

何って…
俺の特製
日焼け止め…
塗ってるん
だけど
そんなの…
日焼け止め…
じゃ…ない…！


それに
俺は舐め犬
なんだろ…？
だから
ご主人様の背中を
舐めて差し上げて
るのさ…！
わ…
わかったから…
もう…
やめっ…！


心配すんなって…
ちゃんと日焼け止めも…
塗ってやるからさっ
そこは胸・
特に爆乳は塗るの大変そうだしなっ…！
乳首も念入りに塗っとかないとっ
あんた…あんまり調子に乗ってると…
後で見てなさいよ…！
いやいやいや…
これだけ感じてそんなこと言われても…


全然説得力…
ないんだけどっ
ちゅぷ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ!!
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ビクッ
ビクッ
前戯だけで…
軽くイかされた…!?


はぁ
はぁ
く……
流石にちょっとやりすぎたか…？

ご…ごめん
わ…悪かった

ちょっと調子に乗りすぎた…

…なーんだ


えっ？
ちょっ…何して…！

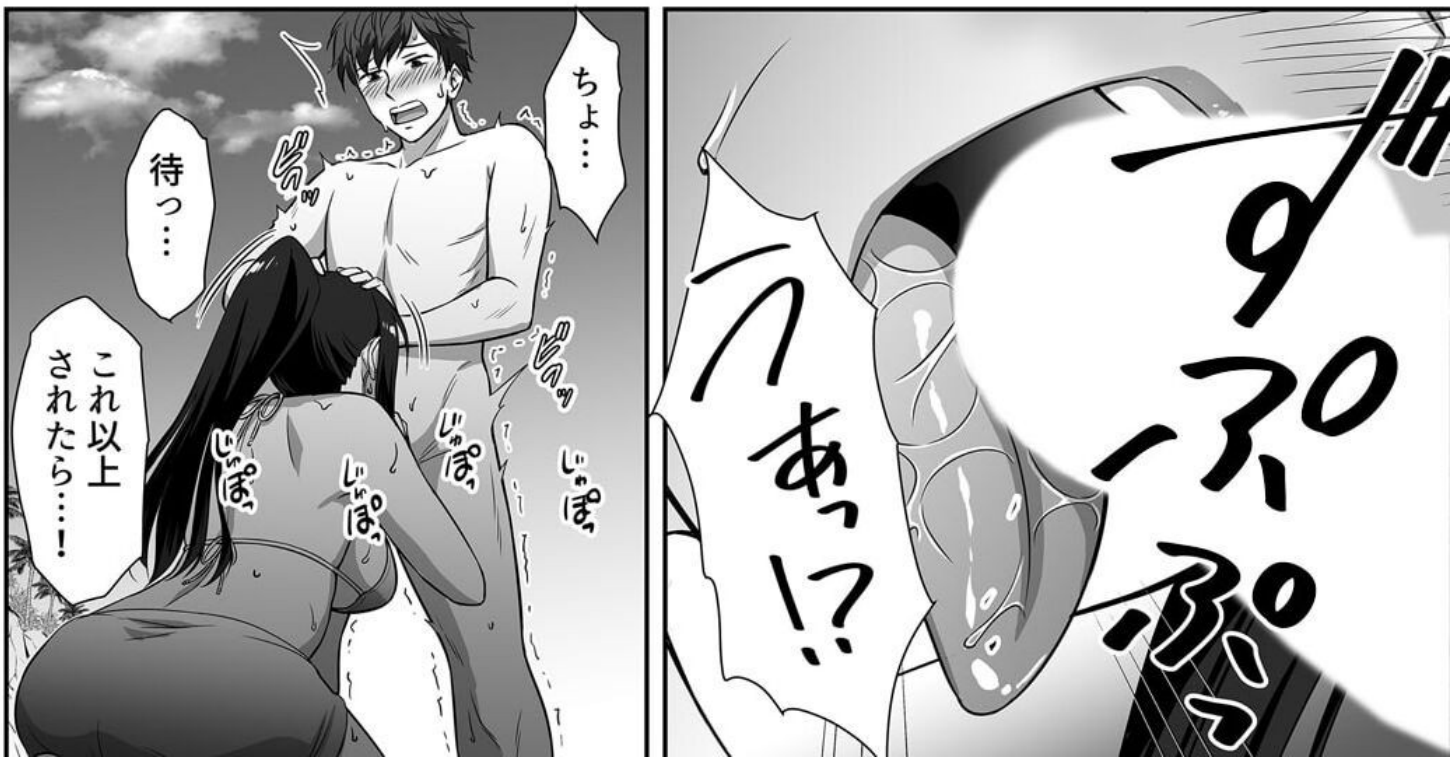

キャーッ！


ま…
待てって！
こんなところ
誰かに見られたら…！
こんなにガチガチに
フル勃起させて…
あんたさっきから
ずっと我慢
してたんじゃ
ないの…？
うそ…
こいつの…
こんなに
大きかったっけ…？
ドキ
ドキ


それに…
調子に乗った
罰として…
今日は
たっぷり
調教して
あげる…！
私たち以外
誰もいないわよ…

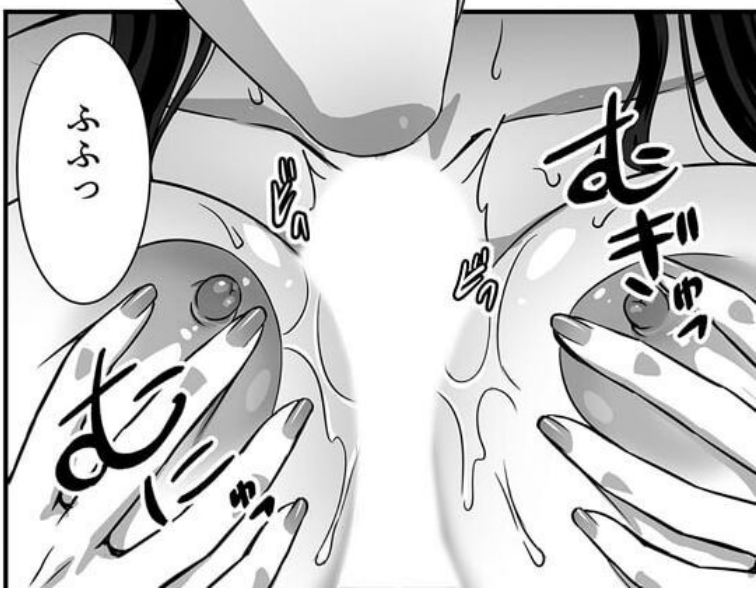

言っとくけど…
じゅぽっ
私のスイッチ入れた…
あんたが悪いんだからね…！


ヤバい…
ち○ぽ喉奥まで咥え込まれて…
マジで溶けそうだ…！


ちょ…
待っ…
これ以上されたら…！
ズポッ
あっ!?


はぁ
はぁ
はぁ
ちゅぱ
しこ
しこ
これくらいでイキそうになるなんて…
ちょっと今日はザコち〇ぽすぎない…？
ぎゅん♡
お…俺が悪かったから！
もうこの辺で止めにしとかないか？
…なっ？


さっき
ただじゃおかないって
言ったわよね？
…だから
今日は
私が満足するまで
付き合って
もらうわよ…？
ゆ〜っくり
…っ!?
おまえ
何でこんなとこで
脱いで…！


ふふっ
むぎゅっ
むにゅっ


さっきから
お〇んちん
ビクビクさせて…
もう
イキそうなの…？
うぅ…


でも
だーめっ♥
あんたが先に
イったら…
ダメ犬の
お仕置きに
ならないでしょ…？
ﾌﾌﾌﾌ…
だから
もうちょっと…
我慢しなさいっ
さっき塗った
日焼け止めが
ローション替わりに
なって…
めちゃくちゃ
気持ちいいっ…！

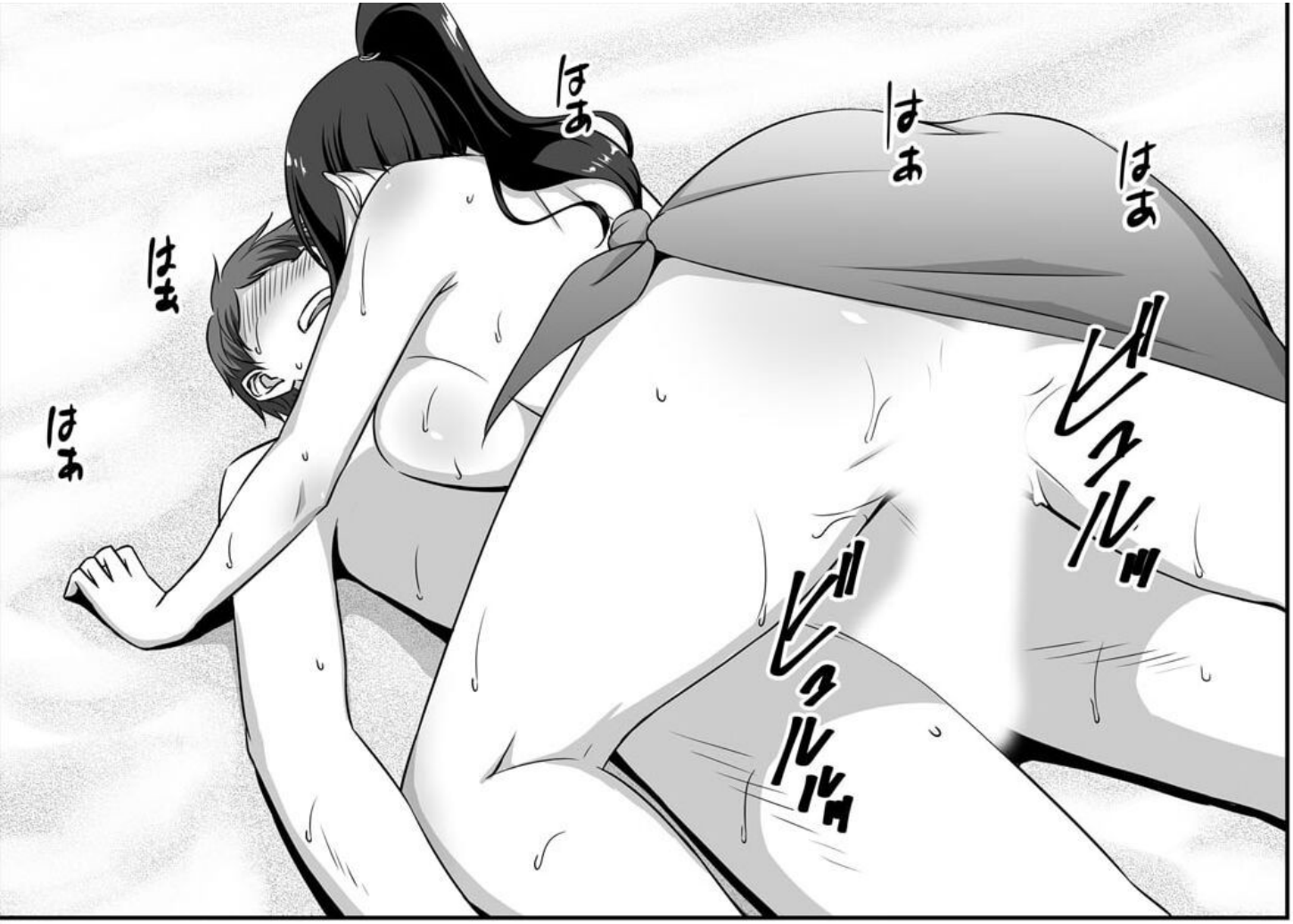

あはっ
ズチュ
ズチュ
腰震わせて…
そんなに
気持ちいいんだ♥
お〇んちんから
ガマン汁
いっぱい出て…
ヌプ
ヌプ
もう
限界なの…？
ガクガクッ♥
ビクビクッ♥
あぁぁっ
いいわ…
はぁ
はぁ
はぁ
へな
これくらいで
許してあげる…！


だから…
私がイクまで…
セキニン
とりなさいよね…！
ぴちゃ
むあ
…って
おまえ
やっぱり
下穿いて
なかったのかっ！
ちょっ…！
うあっ
さすがに
ここでは
マズいって…！


あはっ
奥まで挿っちゃった…！
心配しなくても大丈夫よ…
まだ誰も来てないし…
…それに誰かに見られるかもって考えるだけで…
なんか余計腰動いちゃうっ…！
お…おまえな…っ


陸斗…
あんたも
そうなんでしょ…？
…だって
あんたの
お〇んちん…
あっ
うあっ
私の膣内で
どんどん大きく
なってるもの…！
そんな
情けない声
出して…
そんなに
出したいの…？
ぐぐぐ
ぐぐぐ
…出したいっ！
こいつの
ま〇この中に
ぶちまけたいっ…！
もう
とっくに
限界なんだっ…！


…いいわっ
私も…もうイきそう…だし
出して…
はぁ
はぁ
膣内(なか)にいっぱい出して…！
出るっっ…！
イク…
イクイクイクッ


はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ビュルル
ビュルルル


はぁ
はぁ
はぁ


すごい
出てる…
ビュ
ビュ
はぁ
はぁ
熱いの…
いっぱい
膣内(なか)に…！


めっちゃ
溜まってるから…
びゅるっ
びゅるっ
1回くらいじゃ
全然
出したりない…！


あはっ
あんたのお〇んちんまだガチガチじゃない♥
なら…
もう一回しちゃう…？
おっ…ここが例のビーチかぁー
わーすごーいっ！
ほとんど誰もいなくて貸し切りみたいー
ヤバい!!
他の奴らが来たっ…！
ヤバいね…
どうする…？

むっちりプルコミ SELECTION



眠るあの子にハメてみた。
～入れてもイっても起きないんだもんっ！
jyom



欲求不満な俺とカノ母、彼女に内緒でこっそりSEX
シキオウジ



ぺろぺろ…していいよ？
～無防備なムッチリJDとゼロ距離ルームシェア
芦間路上



帰ったら居候JKがア○コ丸出しで寝てたので…
～我慢できないラブハメH
タイキ

むっちりプルコミ

僕はあなたの舐め犬です
～ふんぞり返った社長令嬢を超速舌技で舐め倒す～（3）

著者：しぐまりお
発行：むっちりプルコミ
©sigmario　2024

■この物語はフィクションです。実際の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。
■本作品の無断複写・複製・転載を固く禁じます。